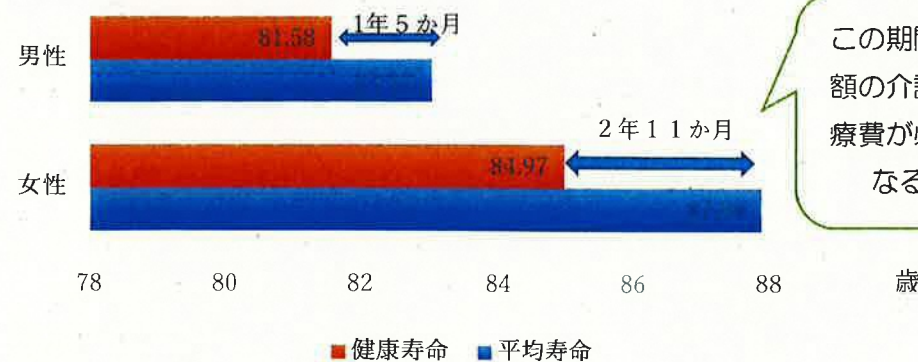


データでみる草津の健康

目指せ、健康都市くさつ！！

①草津市民の健康寿命と平均寿命（H27）



この期間に多額の介護・医療費が必要になる。

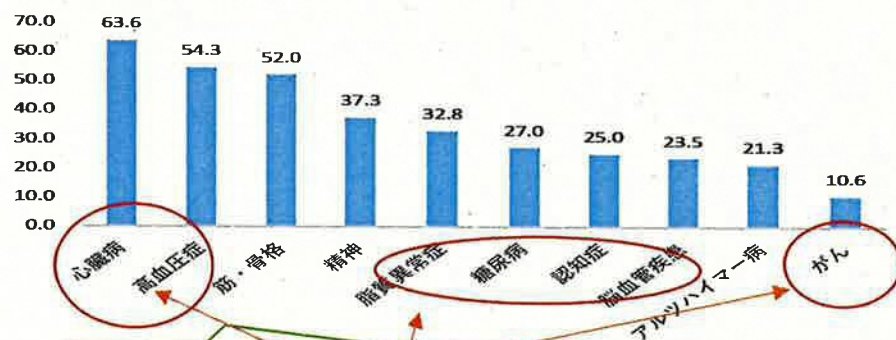
②草津市民の死因（H27）

男性	人数	女性	人数
1 がん（気管、気管支および肺）	185	1 心不全	157
2 肺炎	165	2 肺炎	142
3 がん（胃）	126	3 脳梗塞	95
4 がん（大腸）	77	4 がん（気管、気管支および肺）	74
5 急性心筋梗塞	76	5 がん（胃）	68
6 心不全	76	6 がん（大腸）	66
7 脳梗塞	75	7 急性心筋梗塞	49
8 がん（肝および胆膵）	73	8 腎不全	38
9 慢性閉塞性肺疾患	61	9 脳内出血	36
10 その他の虚血性心疾患	50	10 がん（肝および胆膵）	35

がんで亡くなる人が多い。

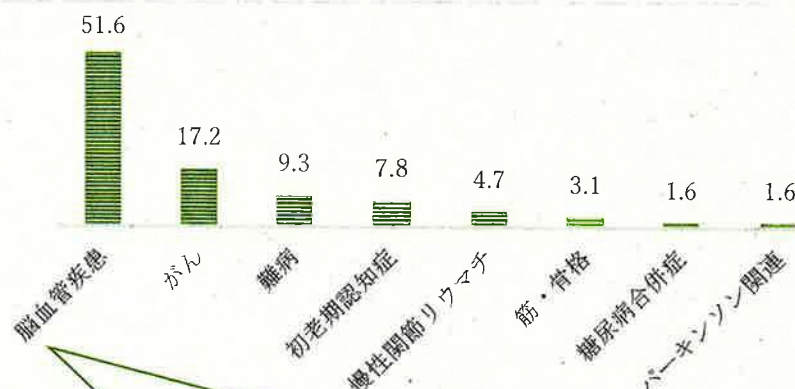
オレンジ色：年齢構成等の違いを除いて全国と比較して高い項目

③要介護者の有病率（H28）



要介護の原因は、生活習慣病が占める。生活習慣病の発症予防・重症化予防が大切。

④介護保険2号認定者の原因疾患（H28）



生活習慣病予防は、若い世代から大切になる。（2号認定者：40歳～65歳で加齢を原因とする特定疾病のため、介護が必要と認定された人）

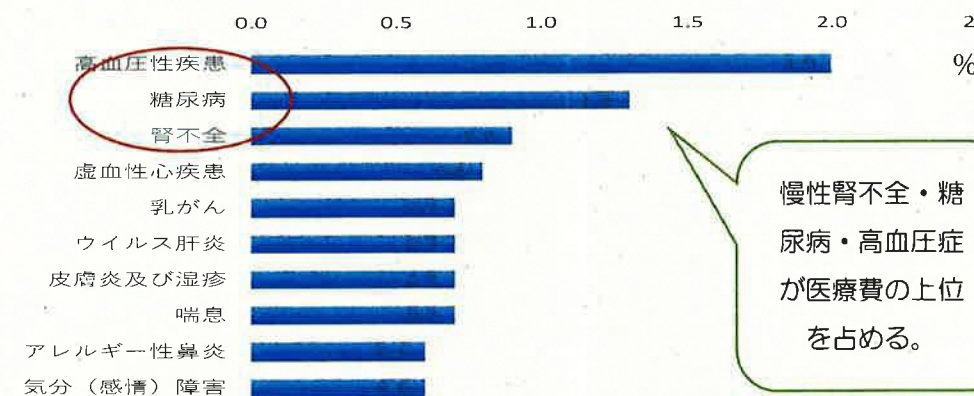
H28年度草津市の基本データ（カッコ内は前年度比較）
 総人口：131,846人（1,361人増）
 65歳以上人口：28,135人（850人増）
 高齢化率：21.3%（0.4%増）
 国保加入者：21.4%

⑤国保被保険者 疾患別医療費の順位（H27外来・入院）

外来		入院	
1	慢性腎不全★	1	狭心症
2	糖尿病	2	統合失調症
3	高血圧症	3	不整脈
4	脂質異常	4	関節疾患
5	C型肝炎	5	骨折
6	関節疾患	6	脳梗塞
7	乳がん	7	慢性腎不全★
8	不整脈	8	胃がん
9	うつ病	9	うつ病
10	狭心症	10	大腸がん

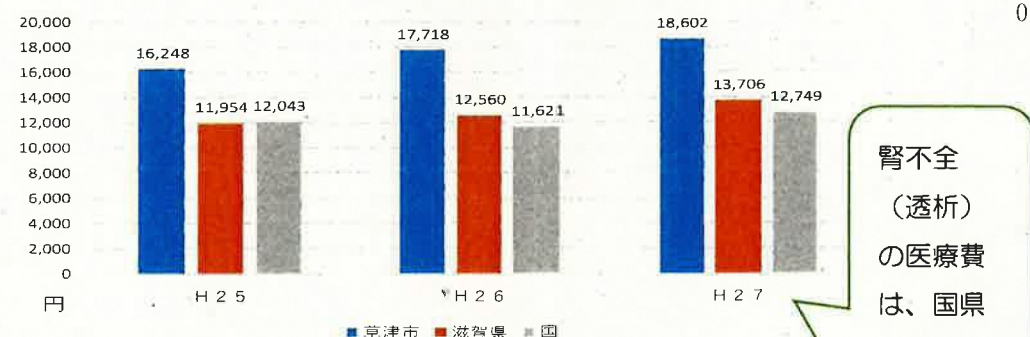
★：透析あり

⑥協会けんぽの医療費（外来と入院）の順位



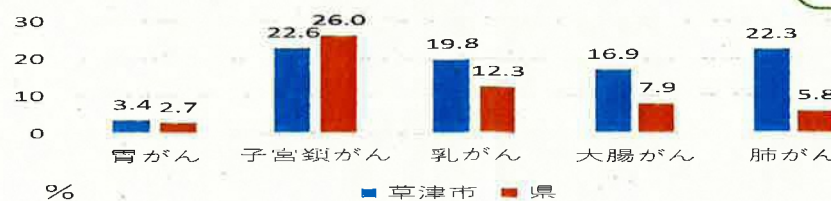
慢性腎不全・糖尿病・高血圧症が医療費の上位を占める。

⑦国保被保険者慢性腎不全（透析）1人あたり医療費（外来）の推移



腎不全（透析）の医療費は、国県より高い。

⑧がん検診受診率（H28）

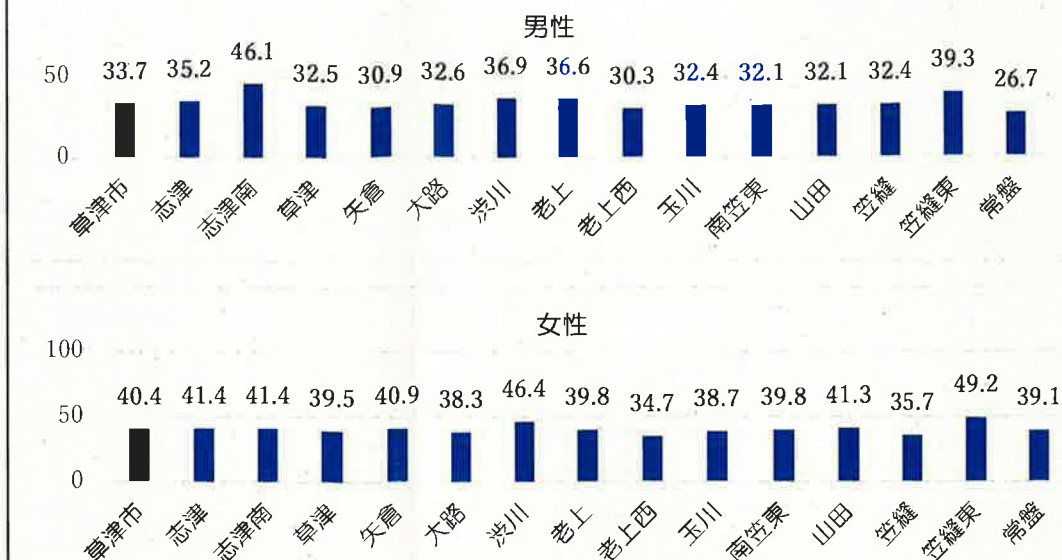


目標値は50%

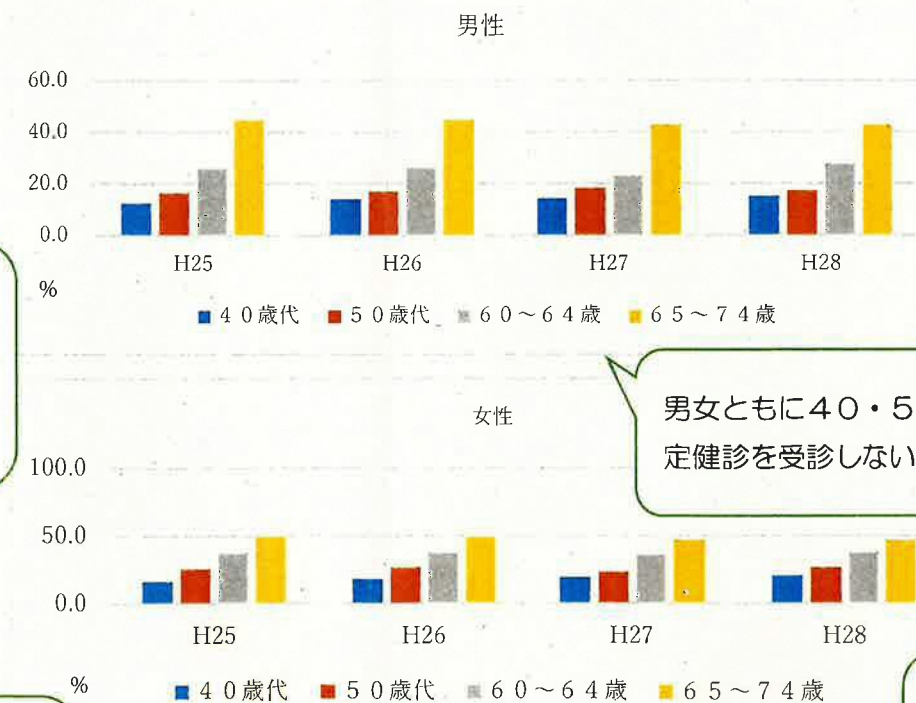
がん検診を受診する人が少ない。

別紙

⑧特定健診受診率（H28 学区別）



⑨特定健診受診率（H25～H28 年代別）



男女ともに40・50歳代で特定健診を受診しない人が多い。

⑩特定健診の項目別有所見者の割合（H27 男女別）

項目	男性 割合 (%)	女性 割合 (%)
1 HbA1c	61.6	59.0
2 LDL	50.5	59.0
3 腹囲	49.3	43.8
4 収縮期血圧	47.5	19.9
5 中性脂肪	33.8	17.6

糖尿病のめやすとなるHbA1cの有所見率は、受診者の約6割を占め、国より高い。

オレンジ色：年齢構成等の違いを除いて全国と比較して高い項目

出典：①②⑦⑩草津市国民健康保険健康事業推進計画 ③④⑧⑨KDB
 ⑤滋賀県国民健康保険団体連合会提供 ⑥京都大学大学院医学研究科分析
 ⑪滋賀県におけるがん検診実施状況

【草津市健康福祉部 地域保健課】